

## 2014年産中国リンゴ市況



主産地は山東省で、加工用の品種はふじ種になります。今年は、開花時期である6月から7月に干ばつの影響で着果数が少なく減産、その後果肉生育時期である8月以後に雨が多く降った事により大粒傾向です。着果数が少ない状況から全体的に20%の減産となっています。

また、昨年を生食用のCA貯蔵(C Controlled Atmosphere Storage: 温度、湿度と窒素ガスで調節した貯蔵庫)りんごの売れ行きは非常に好調で、収益が上がった事から、今期のCA貯蔵りんごへの引き合いが強く、今年を生食用のふじりんごの価格も昨年より高騰しています。

生食用原料価格: 約9.6元/kg (円換算約¥182/kg) 昨年比約15%アップとなっています。

その他、早生種であるガラと紅将軍という品種の生食用価格は、昨年より50%アップとの状況です。製品価格については、原料の減産また生食用販売好調のため、昨年より5%程度アップで提示され、更に昨年からの円安の影響で輸入コストは大幅にアップとなります。

価格等の詳細は弊社営業担当者よりご連絡させていただきます。

